



12月の行事から



第6回聴障センターまつり

12月9日(土)～12月10日(日) のべ参加者318人

今年度も、地域住民・聴覚障害者の交流行事である「聴障センターまつり」がおかげさまで無事終了いたしました。コロナ禍の昨年度より約30%(71人)増の大変多くの方々と、楽しく心温まる2日間を過ごすことができました。広島聴覚障害者協会をはじめ、協力団体やボランティアの皆様のご協力とご尽力に心よりお礼申し上げます。このまつりが、各団体や一人一人の連携を強め、聴覚障害者の理解促進と誰もが幸せに暮らせる社会の実現のきっかけになればと思います。(芳川)



↑ 音楽発表の様子

ふれあい作品展

12/2(土)～12/10(日) 出品者24人

募集開始時は申込者が少なかったのですが、友人同士でも声を掛け合っただき、昨年度より増え、出品者24人、作品数95点になりました。作品は、好きな絵柄の紙を切って小物などに移し貼るデコパージュや繊細な手作業の粘土細工、丁寧に描かれた絵画、暖かく味わいある編み物などでした。展示期間中、まつりも含め131人も多くの方に見ていただきました。ありがとうございました。(福尾)



日本財団電話リレーサービス地域講習会

12月17日(日)13:00～16:00 参加者19人



三原ろうあ協会からの依頼を受けて、三原市サン・シープラザで講習会を開きました。普及啓発員の木村智恵美さんが手話で説明し、参加者が電話リレーサービスの体験をしたり、参加者からたくさんの質問があつたりして、よくわかる楽しい学習ができました。参加者はろう協10名、手話サークルなど5名、スタッフ等4名です。ろう者のうち6名が登録され、その場で番号がもらえる特別サポートを受け、電話が使えるようになって喜んでおられました。ほかの

地域でも要望があれば講習会を開きます。少人数でも構いません。お気軽にお申込みください。(鈴木)



電話リレーサービス

日本財団電話リレーサービスの相談ができます

～ 手話や筆談でお話を伺います ～

24時間365日いつでもどこでもオペレーターが電話をつなぐ電話リレー。

どんなサービスか知りたい人は聴障センターへ相談に来てください。

ろう者、難聴者、盲ろう者、健聴者どなたでもオーケー。場所:聴障センター

相談日は予約優先ですが、予約なしでも空きがあれば相談できます。

設置普及啓発員:木村智恵美(手話通訳士)

1月の相談日

1/6(土) 1/13(土)

1/20(土) 1/24(水)

① 9:00～9:50

② 10:00～10:50

③ 11:00～11:50

(予約優先)